

平成 24 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	サンフレッドみわ・児童センター	所管課	福祉部子ども家庭課
所在地	岐阜市門屋字野崎95番地		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,862,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート(一部鉄骨)造2階建 ◇敷地面積:1,846.75㎡ ◇延床面積:674.92㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、図工室、おもちゃ図書館、事務室、駐車場 ※障害者センターと合築で事務室ほか共用部分あり		

●利用状況

		H24 上半期	H23 下半期	H23 上半期	H22 下半期	H22 上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	11,814	9,706	11,726	10,659	13,812
	移動児童館利用者数	896	1,115	1,021	1,214	719
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	13	24	15	17	17
	開館日数(単位:日)	157	152	157	151	157

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおり実施。 ②所長、正規職員(1名)、嘱託職員(1名)、臨時職員(1名)。 ③児童センターおたより・子育てカレンダーの発行・配布、児童センターホームページ掲載、新聞折込ホームニュース掲載。 ④アンケート調査を実施し、要望に添えるものは改善。調査結果は館内に掲示(公開)。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施。 ②おもちゃの消毒を随時実施。 ③使用していない部屋の消灯、冷暖房を切るなど節電を実施。裏紙使用、行事材料の廃品の利用等リサイクル・リユースの推進に努めた。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	②おもちゃは点検し随時破損箇所を修理。大規模な修繕については指定管理者(法人)並びに岐阜市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③問題なく履行されている。 不審者対応マニュアル等の徹底。消防計画作成、避難訓練実施。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	平茂24年7月3日～7月6日 ①幼児クラブ参加の保護者にアンケート(無記名)を実施。回答者数46人(回収率100%) 平成24年7月3日～7月7日 ②センターを利用した児童にアンケート(無記名)を実施。回答者数50人(回収率100%)
利用者アンケートの実施結果	①保護者アンケート ○職員について ・あいさつ 満足45人(98%)、ほぼ満足1人(2%)、普通0人(0%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ・言葉遣い 満足45人(98%)、ほぼ満足1人(2%)、普通0人(0%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ・対応 満足45人(98%)、ほぼ満足1人(2%)、普通0人(0%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ○施設について ・整理整頓 満足37人(80%)、ほぼ満足9人(20%)、普通0人(0%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ・使いやすさ 満足32人(70%)、ほぼ満足13人(28%)、普通1人(2%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%) ②児童アンケート ○児童センターの好きな所、楽しかった行事 ドッジボール24人(48%)、工作23人(46%)、ゲーム21人(42%)、まんが・スライム8人(36%)、卓球13人(26%)、まつり12人(24%)、パズル11人(22%)、プラバン10人(20%)、野球・大きなブロック7人(14%) ○児童センターに来ることができる曜日 火曜13人(26%)、水曜30人(60%)、木曜19人(38%)、金曜15人(30%)、土曜28人(56%)、日曜19人(38%)
利用者からの要望・苦情と対処・改善	・要望 ⇒ 回答 お弁当が食べられるようにして欲しい ⇒ 幼児クラブの遠足ごっこなどで対応したい。 洋式トイレの設置。 新しいおもちゃが欲しい ⇒ おもちゃの見直しをして使いやすいようにしていきたい。 ・その他 ⇒子どもたちの様子や母親のニーズに答えていろいろやっていきたい。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	S	S
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
区分評価			A			
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<p>幼児利用が増加した。昨年からはじめた0・1才児の幼児クラブが浸透して利用者が増加したと考えられる。</p> <p>施設環境整備に力を入れた。壊れたおもちゃがあれば、利用者の方に教えてもらえるよう貼り紙をし、すぐに修繕して、危険のないようにした。</p>
前回までの意見を踏まえた取組み状況	<p>利用者増の取組みのため、小学生には声掛けや一緒に遊ぶ時間を増やすことに努め、夏休みに児童の増加がみられた。</p>
今後の取組み	<p>幼児、小学生に対しては、今後もこのまま行事等を継続し、子どもや保護者との関わりを決め、事業を進めていく。</p> <p>安全管理・環境衛生も検討しながら対応していく。</p>

●所管課の意見

<p>児童センターのおたよりの配布やホームページ掲載等により、広報活動を実施。また、地域の子育て情報を取りまとめ、情報カレンダーを発行した。</p> <p>利用者ニーズに応え、母親が工作できる幼児クラブを増設する等昨年からはじめた事業が浸透し、利用者増に繋がった。また小学生への声掛け等の取組みにより、サービスの向上に努めた。</p> <p>障害者センターとの合築を生かし、日常的に障がい者との交流活動を行った。</p> <p>事業計画に基づく事業は計画どおり実施した。職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われた。</p> <p>地元の関係機関との交流や地域の行事に積極的に参加、支援、連携し、地域に貢献した。</p>
--

●指定管理者評価委員会の意見

<p>事業計画書どおり適正に管理運営されており、良好と認められる。</p> <p>なお、広報の方策として、岐阜市の子育て支援サイトである「ぶりがネット」の活用も検討していただきたい。</p>
